

しおがまの水道

Vol.4

『アクティブな水道』を目指して	1P
水道事業懇談会報告書がまとまりました	2,3P
水道部Q&A	4P
水道部イメージキャラクター愛称大募集	4P

「アクティブな水道」を目指して

水道部では利用者のみなさんへ安全な水をお届けするほかに、水道に関してより興味・関心を持ってもらうために積極的な広報活動を行っています。

① 市民まつりへの参加

市民まつりに参加し、『塩竈の水』のおいしさを積極的にPRしています。

- 塩竈の水を当てる引き水コーナー
- 塩竈の水で煎れたお茶の試飲コーナー
- 出張お客様相談コーナー
- 簡単にできる応急処置コーナー
- 水道に関するアンケート調査

② 水道週間行事

利用者のみなさんに水道に関する理解と関心を深めていただくため、水道週間期間中(6月)に各種活動を行っています。

〈水道週間活動紹介〉

- 親子で歩こう塩竈の水道
市内の小学校に通う4年生から6年生の親子のみなさんに大倉ダムから梅の宮浄水場の一部を歩いてもらい、大切な水ができるまでを学んでもらいます。
- 梅の宮浄水場施設見学会
浄水場を一般開放し、市民のみなさんに水道施設の実態を理解してもらいます。
- 作品の展示・相談コーナー
市内小学校の子どもたちが応募した作文・図画・習字・標語の作品展と併設して水道に関する相談を受けています。
- 水道給水施設点検サービス
身体介護及び家事支援を必要とする65才以上のひとり暮らしのお宅を水道部職員が訪問し、水道給水施設の点検サービスを行っています。



★浄水場を見学する『親子で歩こう塩竈の水道』参加者のみなさん



★4割の皆さんが当てた市民まつりの引き水コーナー

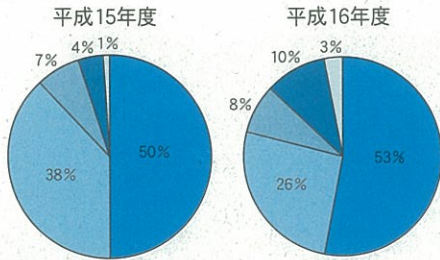
③ 出前講座

水道事業の内容を広く利用者のみなさんに知ってもらうため、水道部職員が出張し説明します。(申込窓口) 教育委員会生涯学習課 TEL 362-2566

④その他にも水道事業懇談会、独自広報誌の発行、ホームページの掲載などの活動を行っています。

★トピックス★

「普段飲んでいる水を教えてください」

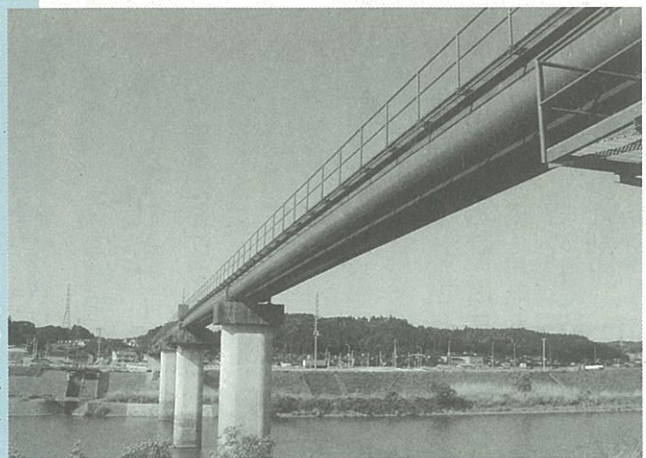


4月の市民まつりで行った水道に関するアンケートで『普段飲んでいる水を教えてください』という質問の回答内容を前年度と比較してみました。

昨年と比べて水道水を飲んでいる方は50%から53%と若干ふえたものの、ミネラルウォーターなどのペットボトルが4%から10%と大幅に増加しています。今後も「塩竈の水」のおいしさを積極的にPRしていきます。

シリーズ塩竈の水道 ☆ すいどうの施設紹介 PART 4

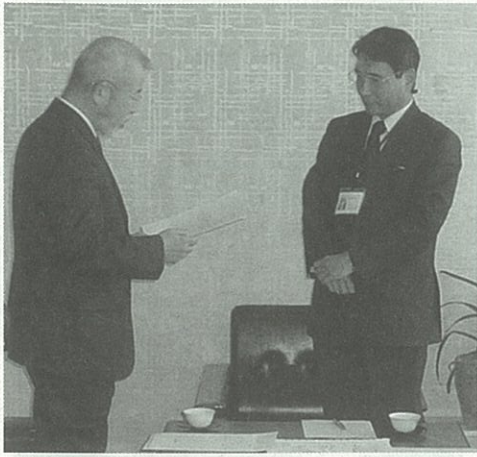
松森水管橋(まつもりすいかんきょう) 全長158メートル 仙台市内の七北田川を横断しています。水管橋は、水道管が河川や道路などを横断する橋のことです。国見浄水場から梅の宮浄水場までは6つの水管橋があります。



水道事業懇談会の報告書がまとまり 市長に提言されました。

「今後の水道事業運営には利用者の理解と協力が不可欠。」
「情報公開の積極的な推進が緊急課題。」

これは「塩電市水道事業懇談会」からの提言の柱となるものです。
水道部では、平成十四年七月に「塩電市水道事業懇談会」を設置し、水道事業に関する意見交換を行ってきました。
このほど二年間の活動のまとめとしての報告書「今後の水道事業のあり方について」が懇談会より市長に提出されたので、その概要についてお知らせいたします。



★報告書を佐藤市長に提出する丹野委員長

情報公開

- 積極的な情報公開
- 利用者ニーズの把握

水道普及率100%となっている本市の水道では、新たな水需要の増加は見込まない施設の維持管理の時代に入っています。これまでの水道事業は、どちらかという行政主導による事業運営が主でしたが、水道に求められる利用者ニーズが高度・多様化している現在、今後の水道事業運営を行うべく、これまでの行政主導の事業運営では対応が困難な状況になっています。

また、水需要の減少傾向が続ぎ、今後の水道事業運営は益々厳しさを増している中、経営基盤の強化が求められていますが、経営基盤の強化を推進していく上で、行政だけでは対応が困難となっており、利用者である市民や企業の理解と協力が不可欠となっています。そのための基本となる「情報公開」の推進が急務となっています。

近年、IT化が進む中、新しい媒体としてのインターネット利用により水質や料金問題だけでなく経営に関する情報提供など、今後ともあらゆる機会を通じ積極的な広報活動を展開し、利用者の理解と協力を求めていくことが必要となっています。その一方で、高度・多様化する利用者ニーズの確かな把握に努め、これらを事業運営に反映するなど、利用者の水道事業に対する信頼関係が強く求められます。

経営の健全化

- 業務の効率化
- 効率的な水道事業経営

独立採算により運営されている水道事業においては、事業運営の根幹をなす料金収入の落込みは大変深刻な問題であり、健全な事業運営を維持していくためにも、これまで以上に業務の効率化が求められています。しかし、利用者サービスの質を低下させずに事業の効率化を推進していくことは大変困難な課題であるとともに、利用者の理解が不可欠となっています。

水道事業の広域化

- 財政・技術基盤の強化
- 効率的な水道事業経営

水道事業者が地域住民に対するサービス水準の向上等を図る観点から、地域の実情に応じ、今後、市町村合併の推進と併せ、広域化・共同化を推進し、財政・技術基盤の強化を通じた効率的な経営を図ることが求められています。

水道事業の広域化・共同化を進めるにあたっては、水道は各種施設の組み合わせによるネットワークシステムであり、取水から各戸給水まで一貫して行うことが望ましいが、事業間の料金の違いや、人事、組織上の問題点等から事業の統合が進展しない場合もあり、各事業の経営状況や地理的条件等を総合的に勘案して合理的な規模、形態の事業となるよう十分調整する必要があります。また、隣接の対象市町の意向などもあることから、簡単には進められない状況

にあります。
今後においても、隣接2市3町で構成する「塩釜地区水道事業連絡協議会」を中心に、水道事業の広域化についての検討を継続していく必要があります。

おわりに

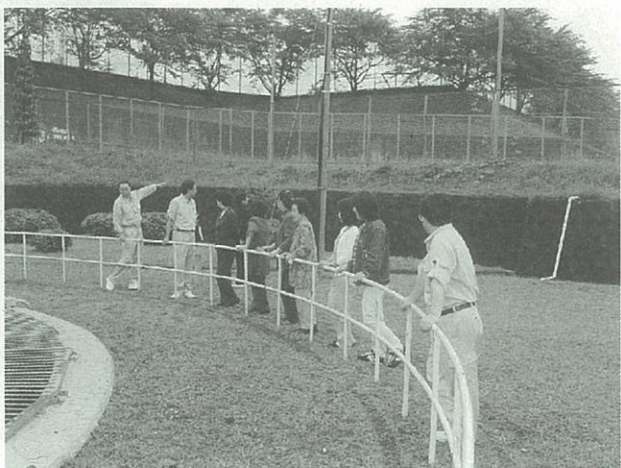
- 利用者の理解と協力が不可欠
- 情報公開の積極的な推進

利用者ニーズの高度・多様化にともない、水道事業を含め行政の守備範囲が拡大してきている中で、全ての利用者ニーズに対応していくことに限界が生じてきている一方、将来にわたり水道事業の健全経営を維持していく上で、行政の役割と企業も含めた利用者の役割もしいに变化してきています。そのことから、利用者として事業者それぞれの役割と責任を整理した上で、水道事業のあり方を見直していく必要があります。

今後の水道事業の運営には利用者の理解と協力が不可欠であり、そのための情報公開を積極的に推進していくことが緊急の課題となっています。

◆報告書を受けて

懇談会で出された意見については、どのように水道事業に反映させていくか、その対応策について協議を重ねながら今後の水道事業のあり方を検討していきます。



★国見浄水場を見学する懇談会委員のみなさん。

利用者サービス

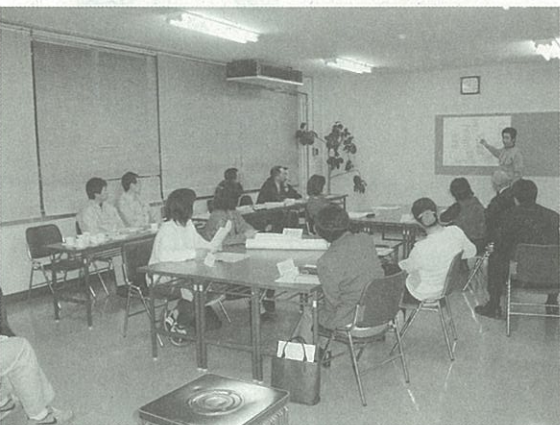
- サービスの情報提供
- 求められるサービスの把握

水道事業における利用者サービスの基本は、安全で良質な水が、常時安定して利用でき、その対応についてはできるだけ安価であることが望まれます。水道部では、24時間対応サービスや独居老人に対する水道給水施設点検サービスなど様々な利用者サービスをしていますが、一般の利用者への情報提供が少ないこと、また利用者の興味・関心が低いことからあまり知られていない状況にあります。今後、利用者への積極的でわかりやすい情報提供に努め、水道に対する理解を深め、上手にサービスを利用し、賢く水道を使用してもらうための努力が必要です。

◆これからの水道事業 懇談会について

当初2年間の予定で設置された水道事業懇談会ですが、報告書の中にも意見として出ているとおり、まだまだ水道事業に関する情報提供が不足していること、さらには利用者の皆さんからの意見・要望などを聴く広聴活動も不十分であることから、引き続き水道事業懇談会を開催し、委員のみなさんと意見交換を行ってまいります。

「今後の水道事業のあり方について報告書」全文は塩電市水道部、塩電市役所市政情報コーナー（市役所2階政策課市政情報係内）・市民図書館・ふれあいエスプ（行政資料コーナー）において閲覧できます。また、塩電市水道部ホームページからダウンロードできます。



【問い合わせ先】
懇談会に関する問い合わせについては、
水道部経営企画室 電話 364-1411(内線522)

水道部Q&A

水道部ではどんなことをしているの？

水道部には、4つの課、1つの室と9つの係があります。

今回は営業課を紹介します。

営業課には、料金係、給水装置係、そしてお客様相談係の3つの係があります。

それぞれの係は利用者みなさんに密接に関わっています。

料金係は、水道料金等に関する業務を担当しています。

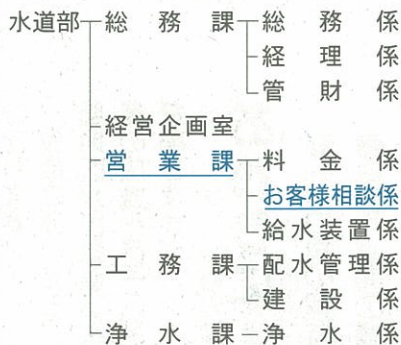
給水装置係は、給水装置（本管からの取出しから蛇口まで）工事の指導・検査を担当しています。

お客様相談係は、利用者みなさんにより安心して水道をご利用いただけるように平成14年度に設置されました。



★毎年、市民まつりに出張相談窓口を設けて、様々な相談を受け付けています。

塩竈市水道部組織図



お客様相談係はどんな係？

- なんか水の出が悪いな～
- 悪質な訪問販売や電話勧誘があるけど、どうしよう？

などで困ったことはありませんか？

そんな、あらゆる水道の悩みや相談事にお答えする総合窓口がお客様相談係です。

いつでもお気軽にご連絡・ご相談ください。

水道部営業課お客様相談係 ☎364-1412 (内線518)

水道部イメージキャラクター愛称大募集！

水道部では、広く利用者みなさんに「塩竈の水道」をアピールすることを目的にイメージキャラクターの愛称を募集します。

■応募方法 イメージキャラクターの愛称とその理由を官製はがきにて、応募者の住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記してください。

1人何点でも応募できますが、はがき1枚につき1点の応募とし、異なる作品に限ります。

■応募期限 平成16年8月31日(火) (当日消印有効)

■対象 本市にお住まいの水道利用者 (多賀城市給水区域含む)

■表彰 最優秀賞 (1点) 塩竈市共通商品券1万円分
優秀賞 (3点) 塩竈市共通商品券5千円分

■発表 結果は入選者に直接通知するとともに塩竈市広報誌及びホームページ等に掲載します。

■応募規定 愛称は未発表の作品とします。愛称の著作権は塩竈市水道部に帰属します。最優秀作品はイメージキャラクターの名称として使用するほか、各種印刷物などに使用する予定です。使用するにあたり若干の補作を行う場合があります。

■応募・問い合わせ

塩竈市水道部経営企画室内イメージキャラクター愛称募集担当
〒985-0022 宮城県塩竈市新富町21番23号
TEL 364-1411



デザインの主旨

塩竈のイニシャルのSを梅の宮浄水場から下流への水の流れとしてデザインしました。

かつて塩竈市内には自然の湧き水ななしみずを飲料水としていた七清水があり、その歴史を北斗七星に重ね合わせ、水の大切さや環境に対する思いやり、まごころを星に託すイメージをデザインしました。